

## 安心で住みよい生活基盤の充実に

東日本大震災を教訓に、総合的な防災体制強化の取り組みを進めてまいります。

その中でも、地震・津波対策につきましても、6月に作成したハザードマップを基に、避難計画等の策定を進めるとともに、災害時における自助・共助の周知・啓発や継続した避難訓練の実施などにより、防災意識の醸成に努めてまいります。

原子力災害対策につきましても、国の新たな指針等に沿って、中国電力との安全協定の見直しなどを進めてまいります。

また、国が実施する中海護岸堤整備の一環として進められている渡漁港の移設と新たな堤防の整備、これに伴い市が実施する側溝改修など一連の整備進捗を図り、渡漁港周辺の内水対策に努めてまいります。

西工業団地貯木場の堤防の整備につきましても、国・県・市および貯木場所有者による協議を進めており、この協議の進捗にあわせ、周辺の内水対策に取り組むこととしております。

さらに、生活道路の改修や狭い道路の解消、公共下水道の整備促進など快適な生活環境の整備に努めるとともに、ごみの

広域処理体制の新たな構築についても、鳥取県西部の市町村と一体となって取り組んでまいります。

このほか、

◇夕日ヶ丘の市街化促進

◇荒廃農地の解消

などに力を注いでまいりたいと考えております。



津波一時避難場所として81カ所を指定

### 市民との協働による誠実な行政運営

市民と行政がそれぞれの役割と責任を自覚し協力分担してまわちづくりに取り組む「協働のまわちづくり」は、市民の皆様のご協力のもと、着実に広がっていると感じております。引き続き、「自分たちの住むまちは、自分たちで考え、自分たちで創り上げていく」という機運あふれるまちの実現に努めるとともに、

行政情報の積極的な公開により市民の皆様と情報を共有し、説明責任を果たす取り組みをはじめとする市民に開かれた市政を進めてまいります。

また、職員一人ひとりが常に改革の意識を持ち、事務事業の効率化などに引き続き取り組むとともに、真に必要とされる市民ニーズや地域課題に的確に対応してまいります。

以上、3期目の市政に臨む基本的な考え方を申し述べました。議員ならびに市民各位の一層のご理解とお力添えを賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。私の所信の表明といたします。

### 可決された主な議案

■平成24年度一般会計補正予算  
《歳出の主な内容》

#### 【議会費】

市民と議会との直接対話の機会として「議会と市民の懇談会」を開催するための経費や、議会基本条例の制定に向けた準備経費13万円余を増額。

#### 【総務費】

夕日ヶ丘地区の定期借地契約の締結に伴い、境港市土地開発公社等からの土地購入費1億531万円余、ふるさと納税としての寄附者が増加したことに伴

い、寄附者へのプレゼント費用等318万円余などをそれぞれ増額。

#### 【民生費】

第5期介護保険事業計画で新たに整備することとしている、定員29人以下の地域密着型介護老人福祉施設や、必要な時に必要な介護・看護サービスを昼夜を問わず在宅で提供する定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を整備する事業所に対する施設整備費補助金6300万円などを増額。

#### 【衛生費】

ポリオの予防接種が、これまでの生ワクチン接種から不活化ワクチン接種へ移行することに伴い、集団接種から個別接種へ変更するための予防接種委託料等853万円余、玉井斎場東側斜面の落石対策として玉井斎場管理組合が実施する防護擁壁や落石防護ネットの整備費に対する分担金1699万円などをそれぞれ増額。

#### 【労働費】

いずれも緊急雇用創出事業を活用して、新たな雇用を創出し実施するもので、あそびこーディネーターを各公民館に派遣することにより、公民館単位で子育て支援活動が実施できる体制づくりに取り組むための経費222万円余、市民が郷土資料

を有効に活用できるように、閲覧環境の整備を行うための経費214万円余などをそれぞれ増額。

#### 【農林水産業費】

新規就農者の就農初期の負担軽減を図るため、就農に必要な機器の整備費に対する助成金200万円余、市場事業費特別会計への繰出金497万円余などをそれぞれ増額。

#### 【商工費】

水木しげるロード誕生20年記念事業として、水木しげる記念館の展示内容等の充実を図るための経費300万円、観光客から人気の高い妖怪着ぐるみを追加で作成するための経費182万円余をそれぞれ増額。

#### 【土木費】

通学路の安全対策として、第二中学校と渡小学校の通学路にLED街路灯を新たに整備するための経費365万円余、誠道小学校の通学路にガードレールを整備するための経費202万円余などをそれぞれ増額。

#### 《歳入の主な内容》

歳出に伴う国・県支出金などを計上するほか、財源として繰越金と市債を増額。

以上により、歳入歳出それぞれ2億3620万1千円を増額し、予算総額を151億9716万1千円としました。

■国民健康保険費特別会計の補正予算

平成23年度に概算払いを受けておりました、社会保険診療報酬支払基金からの交付金の精算に伴う返還金2967万9千円を増額し、予算総額を41億3692万6千円としました。

■介護保険費特別会計の補正予算

地域包括型支援センター運営事業委託料305万円余、平成23年度に概算払いを受けておりました、社会保険診療報酬支払基金からの交付金の精算に伴う返還金349万円余をそれぞれ増額し、予算総額を32億4092万1千円としました。

■市場事業費特別会計の補正予算

水産加工汚水処理施設に接続されている管渠かんきょを更新するための基本設計委託料等1199万6千円を増額し、予算総額を5544万4千円としました。

■市長等の給与の特例に関する条例の一部改正

市長の給与を20%、副市長の給与を15%、教育長の給与を10%それぞれ減額する期間を、平成25年3月31日まで延長しました。

■市長の退職手当の特例に関する条例の制定

1期目、2期目に引き続き、

市長の退職手当を今任期中に限り支給しないとの特例を設けました。

■境港市職員の勤務時間、休憩時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正

白血病等の治療に必要な骨髄を提供する場合に加え、末梢血幹細胞を提供する場合も、新たに特別休暇の対象としました。

■境港市防災会議条例及び境港市災害対策本部条例の一部改正

災害対策基本法の一部改正に伴い、境港市防災会議条例では、境港市防災会議について市長の諮問に応じて防災に関する重要事項を審議することを新たに所掌事務に加え、境港市災害対策本部条例では引用している条項を改めました。

■境港市一般廃棄物処理施設技術管理者の資格を定める条例の制定

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の制定に伴う廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部改正により、境港市が設置する一般廃棄物処理施設の技術管理者に関する資格基準を定めました。

■境港市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正

し尿の汲み取りについて、委託業者の廃業に伴い、許可業者

による収集のみとなり、手数料を定める根拠がなくなったことから、し尿のくみ取り手数料の規定を削除しました。

■境港市営住宅条例の一部改正

蓮池団地のうち、老朽化し空き家となつている住宅1戸の用途廃止を行うため、所用の改正をしました。

■上道町内の市道の廃止と認定

境港管理組合による公有水面埋立て工事が竣工したことに伴い、新たに生じた土地の確認を

するとともに、当該土地を昭和町の区域に編入

■工事請負契約を締結

◇第二中学校校舎改築工事(管理棟および昇降口棟ほかの建設を行う建築A工区)

◇第二中学校校舎改築工事(教室棟および多目的棟ほかの建設を行う建築B工区)

◇第二中学校校舎改築工事(電気)

◇第二中学校校舎改築工事(機械)

■教育委員会委員に佐々木邦広さんを再任

■教育委員会委員に永井美央さんを再任

■公平委員会委員に島谷憲司しまたけんじさんを再任

■職員懲戒審査委員会委員に佐々木宏之ささきひろゆきさんを再任

■職員懲戒審査委員会委員に小

川博史ひろふみさんを任命

議員提出議案

■地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について

請願の審議結果

■採択

◇地方財政の充実・強化を求める請願

